

(様式1)

平成26年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 049	提案機関名	普及指導部
要望問題名 アオキ‘湘南おりひめ’‘湘南ひこぼし’の早期製品化に向けた生産技術の確立		
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等) 】 アオキ‘湘南おりひめ’‘湘南ひこぼし’は農業技術センター育成品種で、品種登録はなされているがまだ広く普及流通には至っていない。近年斑入り植物の人気は高く、植木生産者からも日陰地の観賞樹や鉢物としての利用が期待されている。しかし、特に実の付く‘おりひめ’は初期生育が遅く通常の挿し木増殖では生産体制確立の妨げとなることが予想される。接ぎ木や挿し木を組み合わせた効率的な増殖技術や育苗管理技術の確立が期待される。		
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内	
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター ②畜産技術所 ③水産技術センター ④自然環境保全センター	
備考		

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	生産技術部果樹花き研究課
対応区分	<input checked="" type="checkbox"/> ①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名 (①、②、④の場合) 直売等に適した花き・観賞樹の安定生産技術の開発			
対応の内容等 ご提案いただいた当センター育成のアオキ2品種につきましてはその普及にご尽力いただきありがとうございます。ご指摘いただいた‘湘南おりひめ’の初期生育の不良につきましては当センターでも認識しています。増殖に関しましては‘湘南ひこぼし’を台木とした接ぎ木及び早期増殖手法としての接ぎ挿し法を、また初期育苗の効率化に関しましては軽量培土による育苗方法について検討いたします。			
解決予定年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			